

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

# クラウド活用で移動時間も有効活用 ★★★

～時短・生産性を向上させる工夫～

①

残業を減らして、企業イメージを向上させたいけど、一向に残業が減らないなあ。どうしたもんか。

お困りのようですね。特に残業が多いのはどちらの部署ですか。

頭痛い

②

特に多いのは営業部門かなあ。外回りから会社に戻ってから契約書や見積書を作っているんだ。それが原因で長時間労働になってしまう。

商談前の手待ち時間もかもあるし

③

それでしたら、営業職向けにクラウドを活用したモバイル機器を配布してはどうでしょうか。モバイル機器により、電車の移動時間中や待ち時間にメール確認や書類の作成ができるようになりますよ。

併せてテレワークも導入しましょう

それは効率的に

④

クラウドを活用したモバイル端末を導入したところ、いままでは会社に戻ってから行わなければならなかった作業がすべて移動時間中でもできるようになり、業務が効率化されました。今では残業も減り、企業イメージも向上しています。

テレワークによりワークライフバランスも推進！

従業員満足度も向上した

◇：ICT（モバイル機器等の情報通信技術）を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方

## 取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」  
「テレワーク導入★+設備投資★★★＝★★★★」に該当

業種：卸売り業 従業員数：200名

外回りにでた営業社員が帰社後に契約書や見積書作成業務を行う必要があり、その結果、長時間労働となっていたことから、クラウドを活用した業務の効率化に取り組んだ。

### <クラウド型のファイル共有ツールの導入>

営業社員向けに共有ファイルやメールが確認できるタブレットやノートパソコンを支給し、どこからでもファイル・メール確認を可能とした。

### <テレワークの導入>

テレワーク勤務希望者にモバイル機器を貸与し、そのモバイル機器で自宅（または自宅以外で従業員が希望し、会社が承認した場所）での勤務を可能とした。

注：テレワークを行う労働者にも、労働基準法等の労働関係法令が適用されますので、導入には労働時間の把握方法等の各種取扱いの整備が求められます。

【テレワーク導入に助成！】

○時間外労働等改善助成金（テレワークコース）

助成率 最大 75%

上限額 最大 150万円

◆助成金には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。



- ・移動時間中や待ち時間等の隙間時間に書類作成が行えるようになったことから、業務が効率的になり、営業社員の長時間労働が解消した。
- ・取引先へのメール返信や見積書送信等のレスポンス速度が向上したことにより、商談の成約率が向上した。
- ・テレワークは育児や介護と仕事の両立の一助になり、ワーク・ライフ・バランスが推進された。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【平成31年度厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市中種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内）

☎ 0120-552-754

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com